

## 産業経済部門

**質問** 東北農政局のポスターに「米のつくりすぎはもったいない」との表現があるが、転作の意欲がわかず、農家の感情を逆なでするものではないか、見解は。

**答弁** お米には増産をしてきた時代もあり、農業、農村の所得向上の希望でもあった。そのところを留意し、作成するべきではなかったかと思う。

**質問** 工場開発可能性適地調査委託料の内容はどのようなものか。インターチェンジを中心とした、開発の可能性はないか。農振解除など、思い切った対策をすすめ西部開発を望みたいが。

**答弁** トヨタ系の大規模な部品メーカーが仙台方面に進出する可能性があり、市内に大規模工業団地が確保できるか調査したい。農振の関係、国土計画、都市計画マスタープランとの整合性をはかりながら進めたい。西環状線も大きな要素として捉えていく。

**質問** 松くい虫対策はどのように進められているか伺います。

**答弁** 松くい虫対策の現状は15年度をピークとして被害が減少している。今後少ない予算の中で干渉帯を中心に対応していく。

**質問** 黒滝温泉のその後の工事はどうなっているか。営業再開の見通しについて。

**答弁** 昨年11月にポンプの漏電修理のための作業中、ポンプが上がらず、温泉が営業中止した。現在修理作業中で努力している。

**質問** 農業、農村におけるグリーンツーリズム事業は経済的な面でも有益なものがある。どのように取り組まれるか。

**答弁** 奥州グリーンツーリズム協議会を核として意向調査や、研究会など開催し、援助していく。今年3000人をこえる来訪者が見込まれている。

**質問** 中心市街地活性化計画の進捗状況はどうなっているか。

**答弁** 活性化協議会を設置し昨年暮れに内閣府と協議をし、指導を受けている。ストーリー性のあるもの等いいものを作成し6月議会にでも条例を提案したい。



乙女川河口の「やぐら」

## 都市整備部門

**質問** 都市公園における事故対策について。

**答弁** 公園には都市公園、農村公園、児童公園等2百を超える公園があり、また、管理形態もそれぞれで一元化するよう目指している。公園の遊具による事故管理については、一元化になっていないことから心配しており、一斉点検をするよう国から指針もだされ、指示を受けている。

**質問** 小谷木橋架け替えについて。

**答弁** 地元の皆さんの意見の一致をみたので前向きに県に要望していく。

**質問** 国の道路特定財源に対する

当市への影響は。

**答弁** 地方道路譲与税に重大な影響を及ぼすこととなり、もしこれの財源措置ができないと財源見直しの必要が認められる。

**質問** フラワーロードの整備について。

**答弁** 季節・きせつに花が咲いてドライバーの皆さんに楽しんでいただいている。市民の皆さんのご協力で実施・維持管理をしているが大変である。今後あり方について検討していく。

**質問** 乙女川の河口「やぐら」の近くで田んぼアートをやるが「やぐら」が危険であると思うが。

**答弁** 施設は木造で、10年位経過していることから、テスリの部分など危険箇所は防護柵と一緒に手直しをしたいと思います。

## 水道部

**質問** 暫定豊水水利権について。

**答弁** 胆沢ダム工事が遅れているため胆沢川の水を取水してもいいとの国土交通省の許可を得て利用しているものである。

**質問** 今回の水道予算に値上げ分は入っているのか。

**答弁** 計上していない。議会議決後、直近で補正したいと思う。